

令和7年3月17日

学校だより 「花里の子」

令和6年度 第25号

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子

ありがとう!6年生!! 6年生を送る会



企画委員会による「卒業生を送る会」が行われました。このメンバーで全校生が集うのは、これで最後です。お待ちかねの6年生が体育館に姿を現したときの在校生の反応に、子どもたちの中で6年生の存在が大きかったことが感じられ、大変嬉しく思いました。

行事のたびに、全校生の先頭に立ち、引っ張ってきてくれた6年生ともいよいよお別れの時が近づいてきました。お互いに心残りがなく、交流を楽しんでほしいと思っています。

交通安全に気をつけよう!

子どもの交通事故が増えています。特に長期休業中は、子どもたちが自由に使える時間が増え、行動範囲も広がります。自転車での移動も多くなりがちです。校区内は、細い路地や片側1車線の道路もたくさんあります。交通ルールを守ることの声かけと同時に、ヘルメットなどの安全対策も合わせてお願いいたします。



3学期「生活ふい返し」集計結果

生活ふり返し集計結果

2025年2月実施分

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
1週間、毎日朝ご飯を食べた	87.9%	88.1%	91.7%	92.1%	88.7%	82.5%	89.0%
前回(2024年11月実施)	87.9%	93.4%	96.4%	96.7%	90.3%	75.0%	90.9%
平日の学習時間の平均	35.3分	51.3分	52.0分	54.7分	87.0分	56.4分	54.9分
前回(2024年11月実施)	38.1分	40.7分	54.5分	57.8分	77.8分	61.5分	54.3分
土日の学習時間の平均	26.0分	30.3分	37.0分	49.8分	71.9分	55.4分	43.3分
前回(2024年11月実施)	26.8分	20.0分	35.0分	45.9分	65.3分	57.7分	41.2分
平日のゲーム・スマホ時間の平均	55.8分	64.3分	70.9分	80.5分	111.0分	128.5分	80.9分
前回(2024年11月実施)	49.3分	55.2分	70.2分	66.3分	92.7分	110.6分	72.0分
土日のゲーム・スマホ時間の平均	90.4分	98.6分	123.4分	107.7分	142.3分	175.0分	119.1分
前回(2024年11月実施)	74.8分	79.2分	99.8分	94.2分	111.0分	163.4分	101.1分
平日の就寝時刻	21:15	21:32	21:35	21:38	21:54	22:07	21:40
前回(2024年11月実施)	21:13	21:27	21:32	21:40	21:52	22:09	21:38
土日の就寝時刻	21:24	21:41	21:45	21:44	21:49	22:18	21:46
前回(2024年11月実施)	21:22	21:33	21:40	21:41	21:40	21:25	21:38
平日の起床時間	6:54	7:00	6:57	6:54	6:52	7:01	6:56
土日の起床時間	7:22	7:32	7:34	7:26	7:25	8:05	7:34
平日の睡眠時間	約9時間40分	約9時間30分	約9時間30分	約9時間15分	約9時間	約9時間	約9時間15分

- 「朝食を毎日食べた」児童は、6年生を除き、微減
- 平日の学習時間は、ほぼ前回並み。土日の学習時間は、微増。
- 平日のゲーム・スマホ時間は、4年生以上で10分以上増加。土日は、全学年で増加。
- 就寝時間は、やや遅くなっている。
- 睡眠時間は、低学年で約9時間30分。高学年で約9時間。
- 起床時間は、土日でも変わらない児童が多い。

「おうちの方から一言」より

- ・スマホやゲームの時間が増え、何度も注意することが多くなりました。熱中するとなかなかやめられないようで、意識を変えて良い方向へ行くことを家族で話し合っています。
- ・朝、自分で起きられるようになってくれればと思います。
- ・自分で生活リズムを考え、優先順位を意識しながら過ごさせていました。
- ・寝る時間が遅く、朝ご飯が少ししか食べられない。もう少し、生活習慣を見直そう。
- ・規則正しい生活はできていると思いますが、もう少し勉強してほしい。
- ・ゲーム、スマホの時間が長いので、もう少し減らしていけたらと思います。
- ・時間を意識して行動できたと思います。できなかったことは、「もっとこうすれば良かった」など、自分でしっかり分かっているのので、そこを頑張って続けてね。
- ・ゲームをする時間が随分減って頑張りました。寝る時間が毎日遅すぎます。
- ・スマホ依存がすごく、話しかけても伝わっていないことが多くあり、困っています。



子どもたちのスクリーンタイムが長くなっていることへのコメントをたくさんいただきました。スクリーンタイムが長くなりすぎると、学校生活にも悪影響がでてきます。子どもたちには、自分でスクリーンタイムをコントロールできるようになってほしいと考えます。ゲームやYouTubeを楽しみつつ、いつでもやめることができる力を育てていきたいです。ご家庭でも利用時間やアクセス権に制限をかけ、子どもたちが安心して使えるようにご協力をお願いいたします。

「生活のふい返し」にご協力ありがとうございました。